

和光市総合振興計画実施計画

令和3年度～令和6年度

(2021年度 ～ 2024年度)

和 光 市

令和2年10月

目 次

| | | |
|---|---------------------|---|
| 1 | 総合振興計画実施計画とは..... | 1 |
| 2 | 本市の現状..... | 2 |
| 3 | 令和3年度の歳入歳出の見込み..... | 2 |
| 4 | 実施計画対象事業..... | 3 |
| 5 | 事業計画内容..... | 5 |

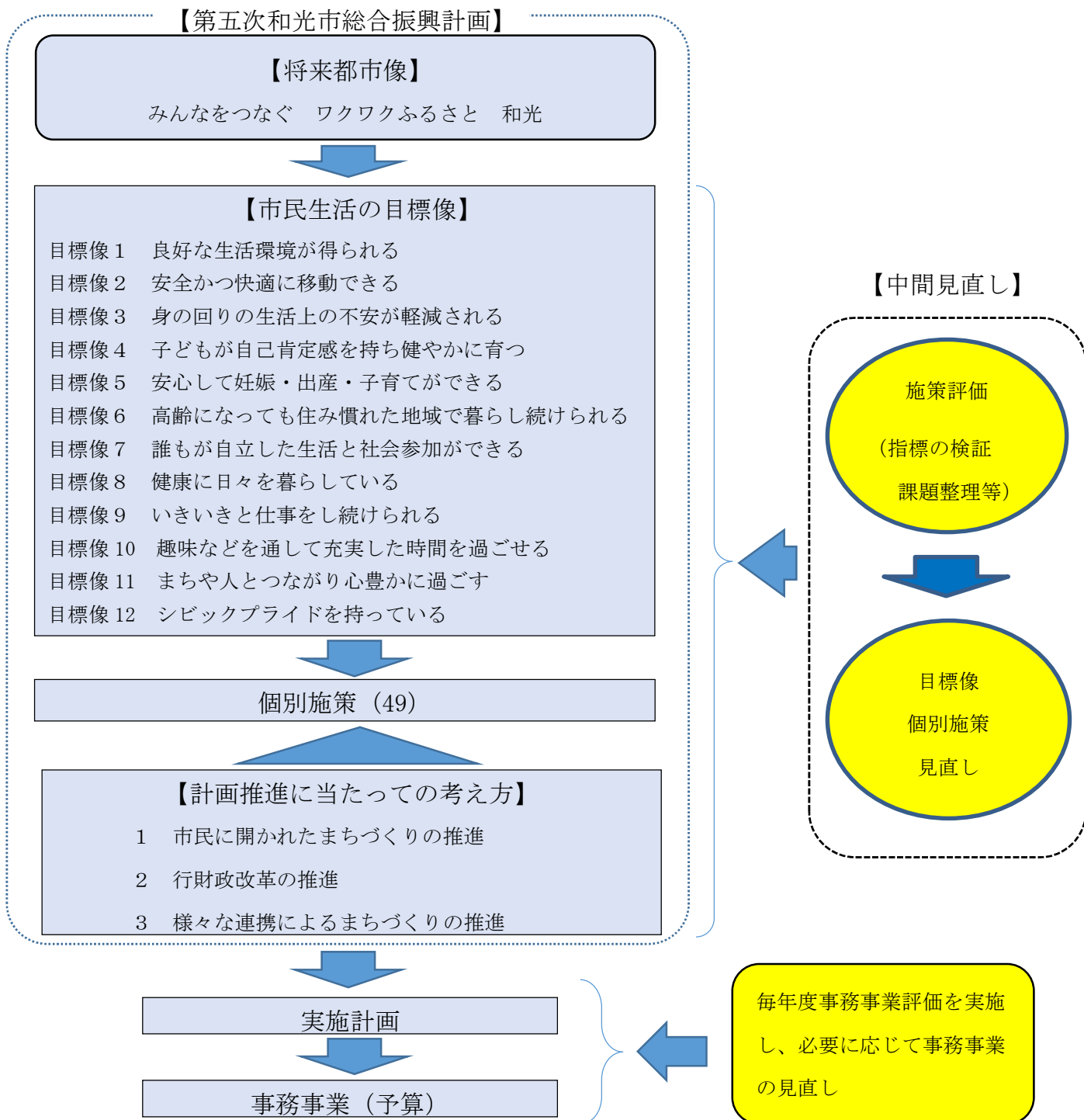
1 総合振興計画実施計画とは

総合振興計画は、長期的な展望に立って本市の目指すべき将来像を描くとともに、その実現に向けた総合的かつ計画的なまちづくりの在り方を示したものです。

健全な財政運営に関する条例第4条第2項において市長の責務として策定が義務付けられている「総合計画」に当たります。

総合振興計画に基づく個別施策等を戦略的に推進するため、重点的に取り組んでいく事項を明確にした実施計画を策定し、総合振興計画における個別施策等を推進していきます。

総合振興計画体系図



2 本市の現状

本市は、第四次和光市総合振興計画の将来都市像として「みんなでつくる快適環境都市わこう」を掲げ、施策の展開を進めてきました。また、和光市行政経営方針（平成30年度～令和3年度）に基づき、都市基盤整備の推進、地域包括ケアの推進、公共施設マネジメントの推進及び地域コミュニティ形成の推進を中心とした取組を進めてきました。

令和3年度は、新たに始まる第五次和光市総合振興計画の実現に向けて、行政経営方針に基づく重点分野の取組及び社会情勢の変化に対応するための取組を推進していく必要があります。

特に直近では、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、多くのイベント等が縮小、中止となり、経済活動が大幅に縮小するなど、本市を取り巻く重大な局面への対応が求められています。

3 令和3年度の歳入歳出の見込み

(1) 令和3年度一般会計当初予算における歳入見込額

令和3年度の歳入については、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の縮小に起因する個人市民税の減少などにより市税収入が約2.3億円減少する見込みであることなど、事業に充てられる財源が大きく減少することが予想されます。

歳出の増加に伴う国県支出金の増加が見込まれるものの、増大する財政需要への対応のため財政調整基金を8.1億円取り崩すなど、基金の大幅な取り崩しを余儀なくされる状況です。

(単位：千円)

| | R3年度見込額 | R2年度当初額 | 増減額 |
|----------|------------|------------|----------|
| 市税 | 14,896,932 | 15,131,750 | -234,818 |
| 譲与税及び交付金 | 1,785,091 | 1,808,350 | -23,259 |
| 国県支出金 | 7,146,311 | 6,874,397 | 271,914 |
| 繰入金 | 964,145 | 819,546 | 144,599 |
| 市債 | 1,838,500 | 1,750,800 | 87,700 |
| その他の歳入 | 1,422,112 | 1,482,157 | -60,045 |
| 計 | 28,053,091 | 27,867,000 | 186,091 |

(2) 令和3年度一般会計当初予算における歳出見込額

令和3年度の歳出については、「経常的事業」のうちの「その他」が、扶助費の増加、GIGAスクール構想の推進、朝霞和光循環資源組合負担金などにより、令和2年度当初額と比較して約6.7億円増加する見込みです。

その一方、「臨時・新規・投資的事業」については、「経常的事業」が増加することや、歳入において市税等の一般財源が減少することから、令和2年度当初額と比較して3.7億円減少した約28.9億円の確保に留まり、必要な投資を十分に行うことが難しい状況にあります。

(単位：千円)

| | R3年度見込額 | R2年度当初額 | 増減額 |
|-------------|------------|------------|----------|
| 職員人件費 | 3,549,061 | 3,607,880 | -58,819 |
| 経常的事業 | 21,610,925 | 20,997,979 | 612,946 |
| 繰出金 | 1,930,077 | 2,079,750 | -149,673 |
| 公債費 | 1,982,630 | 1,890,214 | 92,416 |
| その他 | 17,698,218 | 17,028,015 | 670,203 |
| 臨時・新規・投資的事業 | 2,893,105 | 3,261,141 | -368,036 |
| 計 | 28,053,091 | 27,867,000 | 186,091 |

(3) 財政状況に関する基本的認識

子育て支援や高齢化により社会保障関係経費が逡増する中、普通交付税不交付団体である本市の場合、コロナ禍による市税等の落ち込みの影響を直接受けることになるため、今後も厳しい財政運営となります。

この危機を乗り越えるため、「経常的経費」については、これまで実施してきた事務・事業について大胆な見直しを行うことにより事業費を削減し、「臨時・新規・投資的事業」については、事業内容の見直しや実施年度の調整を図るなどの取組を行う必要があります。

4 実施計画対象事業

第五次和光市総合振興計画及び行政経営方針に基づき、令和3年度から令和6年度までの期間の実施計画対象事業について、以下のとおり整理しました。

第五次和光市総合振興計画で示した描く未来の実現に向けた8つの基本戦略を推進していくとともに、新型コロナウイルス感染症対応を受けた社会環境の変化に対応するための

デジタルトランスフォーメーションを推進する観点から、経済情勢の悪化などに伴う厳しい財政状況が見込まれる中ですが、これらの事業を重点的に取り組んでまいります。

実施計画対象事業

| 番号 | 実施事業 | 担当課 | 優先度 |
|----|--|----------------|-----|
| 1 | 駅北口土地区画整理推進 | 駅北口土地区画整理事業事務所 | ○ |
| 2 | 駅北口地区高度利用化推進 | 駅北口地区高度利用化推進室 | ◎ |
| 3 | 給配水管の計画的な更新 | 水道施設課 | |
| 4 | 浸水対策（雨水排水施設の整備） | 下水道課 | |
| 5 | ごみ広域処理 | 環境課 | ○ |
| 6 | 和光版MaaSの推進（地域公共交通網の形成） | 道路安全課、都市整備課 | ◎ |
| 7 | 防災倉庫の充実（防災施設整備） | 危機管理室 | ○ |
| 8 | 防災体制業務 | 危機管理室 | |
| 9 | 新型コロナウイルス感染症への対応 | 政策課 | |
| 10 | ICTを活用した教育の推進（コンピュータ教育推進・コンピュータネットワーク整備） | 学校教育課 | ◎ |
| 11 | 学校トイレ設備の改善 （小学校施設整備・中学校施設整備） | 教育総務課 | ○ |
| 12 | 特別教室への空調機整備 （小学校施設整備・中学校施設整備） | 教育総務課 | ○ |
| 13 | 放課後子供教室推進 | 生涯学習課 | ○ |
| 14 | 民間保育所等基盤整備 | 保育施設課 | ○ |
| 15 | 生活困窮者自立支援 | 地域包括ケア課 | |
| 16 | 和光北インター東部地区まちづくり推進 | 都市整備課 | ◎ |
| 17 | 都市農業支援 | 産業支援課 | ○ |
| 18 | 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会推進 | 秘書広報課 | ○ |
| 19 | コミュニティ活動支援 | 市民活動推進課 | ○ |
| 20 | 地区社会福祉協議会の活動支援 （生活支援体制整備事業） | 地域包括ケア課 | ○ |
| 21 | 午王山遺跡史跡整備 | 生涯学習課 | ○ |
| 22 | 和光市史平成版編さん業務 | 生涯学習課 | |
| 23 | 職場環境の改善 | 職員課 | ○ |
| 24 | デジタルトランスフォーメーションの推進 | 情報推進課、政策課 | ◎ |

| 番号 | 実施事業 | 担当課 | 優先度 |
|----|------------------|-------|-----|
| 25 | 広沢複合施設整備 | 資産戦略課 | ○ |
| 26 | 公共施設マネジメント実行計画推進 | 資産戦略課 | ○ |

5 事業計画内容

事業計画では、実施計画番号・実施事業名、優先度（特に優先度の高い重要な事業を「◎」、優先度の高い事業を「○」としています。）、担当課、総合振興計画における位置付け（施策番号・施策名）、予算事業コード・予算事業名、実施概要、現状（令和2年度の状況）、実施期限、目標（実施事業を達成した場合の市の状況）、実施項目（事業の位置付け、実施事業を達成するための取組内容・実施時期）を記載しています。

個別の事業計画については、次項以降の計画書をご参照ください。

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | | 優先度 | 担当課 | | |
|--|-----------------|---------------------|--|---|-------------|----------------|--|
| | | 1 | 駅北口土地区画整理推進 | | ○ | 駅北口土地区画整理事業事務所 | |
| 総合振興計画における位置付け | | 施策番号 | 施策名 | 予算事業コード | 予算事業名 | | |
| | | | | | | | |
| 1-1 | 安心して暮らせる居住環境の形成 | | 4002020 | 駅北口土地区画整理推進(駅北) | | | |
| 実施概要 | | | | | | | |
| 駅北口土地区画整理事業の推進を図るため、事業計画で定めた駅前広場、道路、公園等の公共施設及び宅地の整備を行う。 | | | | | | | |
| 現状 | | | 実施期限 | 目標 | | | |
| 建物移転戸数が多く部分的な整備に留まり、使用収益開始率が低率。 令和元年度末：使用収益開始率20.9% 総事業費進捗率42.8% | | | ⇒ 令和6年度以降 | 駅北口周辺の計画的な市街地形成に向け、合意形成を図りながら事業の早期完成を目指す。 | | | |
| 実施項目 | | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | |
| (1)建物等の移転 (2)道路等の公共施設及び宅地の整備 (3)ライフラインの整備 | | 市長公約 |  | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 想定事業費 | | | 927,515 千円 | 970,354 千円 | 863,407 千円 | 1,052,433 千円 | |
| 内特定財源 | | | 276,000 千円 | 188,250 千円 | 224,000 千円 | 189,500 千円 | |
| 特定財源の名称 | | | 社会資本整備総合交付金 県道整備費補助金 | 社会資本整備総合交付金 県道整備費補助金 | 社会資本整備総合交付金 | 社会資本整備総合交付金 | |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | | |
|--|-----------------|-----------------|---|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| | 2 | 駅北口地区高度利用化推進 | ◎ | 駅北口地区高度利用化推進室 | | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | | |
| 施策番号 | 施策名 | 1185005 | 駅北口地区高度利用化推進 | | | |
| 1-1 | 安心して暮らせる居住環境の形成 | | | | | |
| 実施概要 | | | | | | |
| 道路網と鉄道網を結ぶ「ハブ機能を有するバスターミナル」の駅前広場への導入、再開発事業による駅直結型の高層ビルの実現に向け、地権者の合意形成を図ると共に、計画案の作成、都市計画変更の図書整備等を行い高度利用化を推進する。 | | | | | | |
| 現状（令和2年7月末時点） | | 実施期限 | 目標 | | | |
| (1)再開発検討会の運営支援 ・総会：1回 ・役員会：4回 (2)個別利用希望者への対応 ・個別ヒアリングの実施：1回 (3)まちづくり協議会の活動 ・まちづくり協議会ニュースの発行：1回 | | ⇒ 令和6年度以降 | 市街地再開発事業の都市計画（変更）決定、組合設立（予定）、事業認可、権利変換計画認可、工事着手、工事完了を目指す。 | | | |
| 実施項目 | | 事業の位置付け（公約との関係） | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 都市計画（変更）決定 | | 市長公約 | ⇒ | | | |
| 組合設立（予定）、事業認可（予定） | | 市長公約 | ⇒ | | | |
| 権利変換計画認可、工事着手 | | 市長公約 | ⇒ | | | |
| 想定事業費 | | | 5,965 千円 | 819,787 千円 | 903,120 千円 | 3,613,787 千円 |
| 内特定財源 | | | 0 千円 | 542,667 千円 | 598,223 千円 | 2,405,333 千円 |
| 特定財源の名称 | | | 社会資本整備総合交付金・埼玉県市街地再開発促進事業費補助金 | 社会資本整備総合交付金・埼玉県市街地再開発促進事業費補助金 | 社会資本整備総合交付金・埼玉県市街地再開発促進事業費補助金 | 社会資本整備総合交付金・埼玉県市街地再開発促進事業費補助金 |

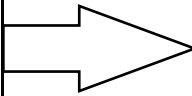
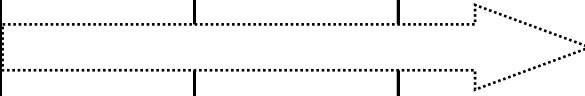
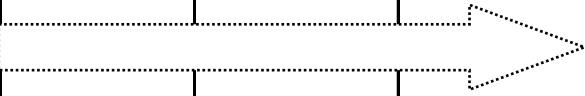
| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | | |
|--|-----------|---------------------|------------|----------------------------|------------|------------|
| | 3 | 給配水管の計画的な更新 | — | 水道施設課 | | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | | |
| 施策番号 | 施策名 | | — | 水道事業会計 | | |
| 1-3 | 安全な水の安定供給 | — | 水道事業会計 | | | |
| 実施概要 | | | | | | |
| 和光市水道ビジョン及び施設更新計画に基づき、老朽化している管路、地震動に脆弱な管路を耐震化対応した管路に計画的に更新を実施する。 | | | | | | |
| 現状 | | ⇒ | 実施期限 | 目標 | | |
| 令和2年度末での管路の耐震化率は59.5%である。 | | | 令和6年度 | 令和6年度までの管路の耐震化率を65%を目標とする。 | | |
| 実施項目 | | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 配水管更新工事等設計業務委託 | | 市長公約 | → | | | |
| 配水管更新工事等 | | 市長公約 | → | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 想定事業費 | | | 200,000 千円 | 200,000 千円 | 200,000 千円 | 200,000 千円 |
| 内特定財源 | | | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 特定財源の名称 | | | | | | |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | | |
|--|------------|---------------------|------------|--|-----------|-----------|
| | 4 | 浸水対策（雨水排水設備の整備） | — | 下水道課 | | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | | |
| 施策番号 | 施策名 | | — | 下水道事業会計 | | |
| 1-4 | 公共下水道の維持管理 | — | 下水道事業会計 | | | |
| 実施概要 | | | | | | |
| 谷中川第4排水区及び越戸川第16排水区の雨水管の整備 | | | | | | |
| 現状 | | ⇒ | 実施期限 | 目標 | | |
| 谷中川第4排水区雨水幹線整備面積 0ha 谷中川第4排水区雨水幹線整備延長 0m 越戸川第16排水区雨水枝線整備面積 0ha 越戸川第16排水区雨水枝線整備延長 0m | | | 令和6年度 | 谷中川第4排水区雨水幹線整備面積 1.93ha 谷中川第4排水区雨水幹線整備延長 276.0m 越戸川第16排水区雨水枝線整備面積 3.68ha 越戸川第16排水区雨水枝線整備延長 342m | | |
| 実施項目 | | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 設計・整備工事（谷中川第4排水区） | | — | | | | |
| 設計・整備工事（越戸川第16排水区） | | — | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 想定事業費 | | | 103,500 千円 | 241,258 千円 | 50,000 千円 | 60,000 千円 |
| 内特定財源 | | | 103,300 千円 | 241,000 千円 | 49,900 千円 | 59,900 千円 |
| 特定財源の名称 | | | 下水道事業債 | 下水道事業債 | 下水道事業債 | 下水道事業債 |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | | |
|--|-------------|---------------------|------------|---------------------|------------|------------|
| | 5 | ごみ広域処理 | ○ | 環境課 | | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | | |
| 1-6 | 廃棄物の適正処理の推進 | 1147030 | ごみ広域処理 | | | |
| 実施概要 | | | | | | |
| 老朽化するごみ処理施設（和光市清掃センター）の建替えにあたり、朝霞市との共同処理の枠組みを検討するとともに、整備運営事業について、PFI等の民間活力の導入検討を合わせて行い、安定的かつ効率的なごみ処理システムを構築する。 | | | | | | |
| 現状 | | | 実施期限 | 目標 | | |
| 朝霞市とのごみ処理広域化の推進に向けて、広域処理の枠組みを取りまとめた「ごみ処理広域化基本構想」を策定し、共同処理の事業主体となる朝霞和光資源循環組合を設立した。 | | ⇒ | 10年度 | 令和10年度に広域処理施設を稼働する。 | | |
| 実施項目 | | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 施設整備基本計画策定 生活環境影響調査 不動産鑑定・補償費算定 用地取得・物件補償 土壌汚染状況調査 | | 市長公約 | | | | |
| 事業者選定 費用対効果分析 | | 市長公約 | | | | |
| 広域処理施設整備 (実施設計・建設等) | | 市長公約 | | | | |
| ※ 朝霞和光資源循環組合が事業主体となり、規約に基づく負担割合により、構成市から「ごみ広域処理負担金」として支出する。事業実施にあたっては、環境省の循環型社会形成推進交付金を特定財源として想定している。 | | | | | | |
| 想定事業費 | | | 292,384 千円 | 292,384 千円 | 292,384 千円 | 292,384 千円 |
| 内特定財源 | | | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| 特定財源の名称 | | | | | | |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | |
|---|---------------------|------------------------|---|----------------|-----------|
| | 6 | 和光版MaaSの推進（地域公共交通網の形成） | ◎ | 道路安全課 都市整備課 | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | |
| 施策番号 | 施策名 | 1062001 | 交通安全対策 | | |
| 2-2 | 利便性の高い地域公共交通網の形成 | | | | |
| 実施概要 | | | | | |
| <p>地域の実状として高齢ドライバー、多様なニーズ、モビリティを支える担い手不足への対応が急務となっているため、地域拠点間（和光市駅～新倉PA）を接続する自動運転サービス導入の事業化を図る。 また、外環側道を利用した自動運転サービスを軸として市内全域の地域公共交通の円滑化を図るため、地域公共交通計画の策定、及び地域公共交通会議の運営を行う。</p> | | | | | |
| 現状 | | 実施期限 | 目標 | | |
| 交通不便地域の解消や高齢者等の移動手段の確保が問題となっている。 | | ⇒ 令和6年度 | 地域公共交通計画を策定するとともに、和光市駅と和光北インターチェンジ周辺の産業拠点を結ぶ新たな公共交通サービスの導入を目指す。 | | |
| 実施項目 | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 地域公共交通計画の策定 | — | | | | |
| 地域公共交通会議の運営 | — | | | | |
| 自動運転に関する一部社会実装 (専用レーン設計及び一部整備) | — | | | | |
| 自動運転に関する本格社会実装 (専用レーン整備、運行システム整備) | — | | | | |
| 想定事業費 | | 83,000 千円 | 152,000 千円 | 152,000 千円 | 47,500 千円 |
| 内特定財源 | | 未定 千円 | 未定 千円 | 未定 千円 | 未定 千円 |
| 特定財源の名称 | | 未定 | 未定 | 未定 | 未定 |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | | |
|---|----------------|---------------------|--|-------|-------|-------|
| | 7 | 防災倉庫の充実(防災施設整備) | ○ | 危機管理室 | | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | | |
| 3-1 | 防災体制・消防支援体制の強化 | 1192001 | 防災施設整備 | | | |
| 実施概要 | | | | | | |
| 和光市地域防災計画を見直す中で、必要となる防災備蓄食料・飲料水、資機材を備蓄するため、防災倉庫の設置が可能な用地での新設及び老朽化している市内小中学校の防災コンテナを防災倉庫として充実を図る。 | | | | | | |
| 現状 | | 実施期限 | 目標 | | | |
| 主要防災倉庫8ヶ所（市役所・総体・総福・白子・下新倉・新倉・酒浄・桁下） （新倉防災倉庫は老朽化。） 小中学校の防災倉庫7ヶ所（白子・五小・本町・北原・広沢・下新倉・三中） R2年度中、小中学校の防災倉庫設置予定3ヶ所（新倉・四小・大和） 小中学校の防災コンテナ1ヶ所（三小）・未整備1ヶ所（二中） | | ⇒ 令和4年度 | 1次避難所13ヶ所への防災倉庫の設置及び発災初動時に必要となる食料・飲料水の備蓄 老朽化した新倉防災倉庫の改築 | | | |
| 実施項目 | | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 防災倉庫の新設 2ヶ所 (三小・二中) | | 市長公約 | ⇒ | | | |
| 新倉防災倉庫の改築 ・施設設計 ・施設整備 ※金額未定 | | — | ⇒ | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 想定事業費 | | | 6,600 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 内特定財源 | | | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 特定財源の名称 | | | | | | |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | |
|---|---------------------|--|---|-------------------------------|-------|
| | 9 | 新型コロナウイルス感染症への対応 | — | 政策課 | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | |
| — | — | — | — | | |
| 実施概要 | | | | | |
| <p>新型コロナウイルス感染症の感染状況について継続的に注視し、感染防止のために必要な対策を適時適切に行うとともに、感染拡大に伴う市内事業者や市民の経済的な打撃を緩和するための経済的な対策などを国庫補助事業等の動向を見極めながら立案する。</p> | | | | | |
| 現状 | | ⇒ | 実施期限 | 目標 | |
| 新型コロナウイルス感染症については、終息の見通しが立たない状況である。 | | | — | 健康面、経済面の両面での市民・市内事業者の被害を軽減する。 | |
| 実施項目 | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 新型コロナウイルス感染症の動向を注視し、必要に応じて対策を講じる。 | — |  |  | | |
| 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金をはじめとする国庫補助事業等の動向に注視し、必要な対応に要する財源を確保する。 | — |  |  | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 想定事業費 | | — 千円 | — 千円 | — 千円 | — 千円 |
| 内特定財源 | | — 千円 | — 千円 | — 千円 | — 千円 |
| 特定財源の名称 | | — | — | — | — |

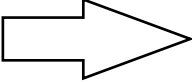


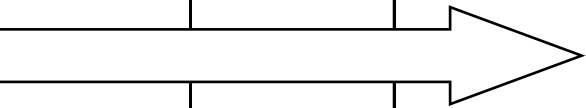
| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | | |
|--|--|--|--|-------|-------|-------|
| | 10 | ICTを活用した教育の推進（コンピュータ教育推進・コンピュータネットワーク整備） | ◎ | 学校教育課 | | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | | |
| 4-1 4-3 | 確かな学力と自立する力の育成 質の高い学校教育のための教育 基盤の整備・充実 | 1204002 1210002 1199070 | コンピュータ教育推進（小学校） コンピュータ教育推進（中学校） コンピュータネットワーク整備 | | | |
| 実施概要 | | | | | | |
| <p>①情報活用能力を、言語能力と同様に「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけ、端末等を使用し、児童生徒が情報を主体的に収集・選択・活用・発信できる創造性と応用力の育成に努めるとともに、情報モラル教育の充実を図る。</p> <p>②情報教育推進のために、教職員研修の充実を図る。</p> | | | | | | |
| 現状 | | 実施期限 | 目標 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 児童生徒用PCは、各学校平均40台（令和2年度中に1人1台端末を配付） ①各小中学校週1回程度～月1回程度活用 ②情報主任研修会を年4回実施 | | ⇒ 令和5年度 | <ul style="list-style-type: none"> ①すべての学年において、各クラス1日2～3回以上活用 ②導入に係る学校別研修会の実施と年4回以上の情報主任会の実施 | | | |
| 実施項目 | | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| ①端末や拡大提示装置を使用した児童生徒のICTの活用 | | — | → | | | |
| ②教職員研修 | | — | → | | | |
| ※上記については、令和2年度に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して前倒しで整備を行うGIGAスクール構想に基づく1人1台端末などの設備を活用して実施する。 | | — | | | | |
| 想定事業費 | | | — 千円 | — 千円 | — 千円 | 千円 |
| 内特定財源 | | | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 特定財源の名称 | | | | | | |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | | |
|--|---------------------|--|--------------------|-----------------------|-------|--|
| | 11 | 学校トイレ設備の改善（小学校施設整備・中学校施設整備） | | ○ | 教育総務課 | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | | |
| 4-6 | 安心安全な学校施設の整備 | 1202003 1208003 | 小学校施設整備 中学校施設整備 | | | |
| 実施概要 | | | | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ・第二中・広沢小について、経年劣化による給排水配管の漏水、設備機器等の老朽化、および悪臭対策のため、トイレの大規模改修工事を実施する。 ・白子小・新倉小ピロティ校舎について、トイレ環境を向上させるため、設備機器等の交換工事を実施する。 | | | | | | |
| 現状 | | ⇒ | 実施期限 | 目標 | | |
| トイレ改修実施率 90%（10校／11校） （未改修：広沢小） | | | 令和3年度 | トイレ改修実施率100%（11校／11校） | | |
| 実施項目 | 事業の位置付け （公約との関係） | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 | |
| 広沢小学校トイレ改修工事／監理業務委託 | 市長公約 |  | | | | |
| | — | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 想定事業費 | | 124,080 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | |
| 内特定財源 | | 30,897 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | |
| 特定財源の名称 | | 学校施設環境改善交付金 | | | | |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | |
|-----------------------------|---------------------|---|--------------------|----------------------|-------|
| | 12 | 特別教室への空調機整備（小学校施設整備・中学校施設整備） | ○ | 教育総務課 | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | |
| 4-6 | 安心安全な学校施設の整備 | 1202003 1208003 | 小学校施設整備 中学校施設整備 | | |
| 実施概要 | | | | | |
| 小中学校の特別教室へ空調設備（エアコン）の設置をする。 | | | | | |
| 現状 | | ⇒ | 実施期限 | 目標 | |
| 小中学校の特別教室の空調設置率 70% | | | 令和4年度 | 小中学校の特別教室の空調設置率 100% | |
| 実施項目 | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 小中学校特別教室空調機設置工事／監理業務委託 | — |  | | | |
| | — | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 想定事業費 | | 321,981 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 内特定財源 | | 49,573 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 特定財源の名称 | | 学校施設環境改善交付金 | | | |

| | | | | | | |
|---|---------------|---------------------|--------------------|------------------------------|--------------------|--------------------|
| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | | 優先度 | 担当課 | |
| | 13 | 放課後子供教室推進 | | ○ | 生涯学習課 | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | | |
| 4-7 | 児童や青少年の居場所づくり | 1216003 | 放課後子供教室推進 | | | |
| 実施概要 | | | | | | |
| わこうっこクラブを全小学校に設置する。また、既存のプログラム型の子ども教室との一体的な運営を進めるとともに、学童クラブとの連携を強化し、子ども達が楽しく過ごせる環境づくりに取り組む。 | | | | | | |
| 現状 | | ⇒ | 実施期限 | 目標 | | |
| 学童クラブとの一体的運営を実施するわこうっこクラブ：2校 | | | 令和6年度 | 学童クラブとの一体的運営を実施するわこうっこクラブ：9校 | | |
| 実施項目 | | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 市内9校のわこうっこクラブに指定管理者制度を導入し、事業者による学童クラブとの一体的運営に移行する。 | | 市長公約 | | | | |
| 子ども教室をわこうっこクラブに包含し、一体的に運営する | | — | | | | |
| 想定事業費 | | | 136,298 千円 | 134,954 千円 | 134,954 千円 | 134,954 千円 |
| 内特定財源 | | | 29,854 千円 | 29,598 千円 | 29,598 千円 | 29,598 千円 |
| 特定財源の名称 | | | 埼玉県放課後子供教室推進事業費補助金 | 埼玉県放課後子供教室推進事業費補助金 | 埼玉県放課後子供教室推進事業費補助金 | 埼玉県放課後子供教室推進事業費補助金 |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | | |
|---|-------------|-------------------------------|--|---|-----------|-----------|
| | 14 | 民間保育所等基盤整備 | ○ | 保育施設課 | | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | | |
| 5-2 | 子育てと仕事の両立支援 | 1116030 1114005 1116004 | 民間保育所等基盤整備 しらこ保育園施設整備 みなみ保育園施設整備 | | | |
| 実施概要 | | | | | | |
| <p>令和元年度に策定する第2期子ども・子育て支援事業計画における提供体制に基づき、待機児童の解消に向けた基盤整備（認定こども園等）を行う。</p> <p>また、令和4年度にしらこ保育園を民設化、みなみ保育園内に（仮称）保育センターを開設し、市内全保育施設における質の均てん化及び更なる質の向上を図り盤石な保育基盤を構築する。</p> | | | | | | |
| 現状 | | ⇒ | 実施期限 | 目標 | | |
| 令和2年4月1日現在、待機児童数は55人であり、第2期子ども・子育て支援事業計画で推計した利用者見込み数の提供体制の確保には至っていない。 | | | 令和6年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・第2期和光市子ども・子育て支援事業計画に基づき、市内教育・保育事業等の提供体制を整備し、待機児童の解消を図る。 ・令和4年度にしらこ保育園を民設化、4年度以降にみなみ保育園内に（仮称）保育センターを設置して、市内保育施設の質の維持及び向上を図る。 | | |
| 実施項目 | | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 第2期和光市子ども・子育て支援事業計画に基づく新規保育園及び小規模保育事業所整備による待機児童の解消 | | 市長公約 | | | | |
| しらこ保育園民設化に伴う設備更新 | | 市長公約 | | | | |
| （仮称）保育センター開設に伴う施設改修 | | 市長公約 | | | | |
| ほんちょう保育園民設化に伴う設備更新 | | — | | | | |
| 想定事業費 | | | 82,012 千円 | 7,000 千円 | 55,246 千円 | 85,365 千円 |
| 内特定財源 | | | 16,000 千円 | 0 千円 | 32,000 千円 | 0 千円 |
| 特定財源の名称 | | | 保育対策総合支援事業費補助金（国庫補助） | | | |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | | |
|--|-------------------|---------------------|---|--|-----------|-----------|
| | 15 | 生活困窮者自立支援 | — | 地域包括ケア課 | | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業 コード | 予算事業名 | | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | | |
| 7-2 | 低所得者の生活の安定と自立への支援 | 1131002 | 生活困窮者自立促進支援 | | | |
| 実施概要 | | | | | | |
| 生活困窮世帯又はそれに準じる世帯の小学校1年生から3年生までの児童を対象に、学習支援や食事の提供等を行い、もって基礎学力等の向上を図ることで、将来的な貧困の連鎖を解消することを目的とする。なお、本事業は、財団法人日本財団の財政支援と大学の研究室等の協力を得て実施する。 | | | | | | |
| 現状 | | ⇒ | 実施期限 | 目標 | | |
| 日本財団の財政支援を受けて、市と民間事業者が連携し、小学校1年生から3年生までの児童を対象に学習の支援、食事の提供等を行っている。（以下「本件取組」という。） | | | 令和3年度 | 本件取組の効果を検証し、その結果、市の事業として位置付けて行う必要が認められた場合は、令和4年度以降に市の事業として行うために必要な措置を取り、認められない場合は、終了とする。 | | |
| 実施項目 | | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 本件取組の実施 | | 市長公約 |  | | | |
| 本件取組の検証 | | — |  | | | |
| ※上記の検証により市の事業として位置付け、継続して行う必要性が認められた場合 市の事業として行うための必要な措置の実施 (予算要求、事業実施要項策定等) | | — |  | | | |
| ※市の事業として行う場合 事業の実施 | | — | |  | | |
| 想定事業費 | | | 0 千円 | 25,000 千円 | 25,000 千円 | 25,000 千円 |
| 内特定財源 | | | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| 特定財源の名称 | | | | | | |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | | |
|--|--------------------|---------------------|-----------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 16 | 和光北インター東部地区まちづくり推進 | ◎ | 都市整備課 | | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | | |
| 9-1 | 交通の利便性を生かした産業拠点の創出 | 1177030 | 和光北インター東部地区まちづくり推進 | | | |
| 実施概要 | | | | | | |
| 北インター東部地区の土地利用適正化を図るため、交通の利便性を活かしたまちづくりを推進する。 | | | | | | |
| 現状 | | 実施期限 | 目標 | | | |
| 技術援助申請を基に地元組織と連携をするとともに事業認可に向けて支援を実施している。 | | ⇒ 令和6年度 | 区画整理組合の事業進捗を図り、早期事業の完成を目指す。 | | | |
| 実施項目 | | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 環境影響評価業務委託 組合設立認可申請書作成業務委託 午王山土砂災害警戒区域安全対策設計業務委託 | | 市長公約 | | | | |
| 組合等まちづくり整備事業補助金 | | — | | | | |
| | | — | | | | |
| | | | | | | |
| 想定事業費 | | | 46,927 千円 | 700,000 千円 | 700,000 千円 | 700,000 千円 |
| 内特定財源 | | | 千円 | (未定) 千円 | (未定) 千円 | (未定) 千円 |
| 特定財源の名称 | | | | 社会資本整備 総合交付金 | 社会資本整備 総合交付金 | 社会資本整備 総合交付金 |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | | |
|--|----------------|---------------------|-----------|---|-------|-------|
| | 17 | 都市農業支援 | ○ | 産業支援課 | | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | | |
| 9-4 | 都市農業の推進と担い手の育成 | 1161005 | 都市農業支援 | | | |
| 実施概要 | | | | | | |
| <p>和光市都市農業振興計画に基づき、都市農業推進に向けた各施策を総合的に展開する。農業者の高齢化等により耕作が困難になった農地について、農業の担い手への農用地の利用集積を図る。農業者、あさか野農業協同組合等と連携し、「軽トラ市」「木曜市」「採れたて野菜まちかど販売」の充実を図り、わか産わか消を推進し、和光農産物のPRを行う。</p> | | | | | | |
| 現状 | | ⇒ | 実施期限 | 目標 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 担い手への農用地の利用集積率が目標値である40%を達成していない。 和光産農産物を購入できる機会が地域によって差がある。 | | | 令和3年度 | <ul style="list-style-type: none"> 農業委員会と連携し、利用権設定の更なる制度周知を行うことで利用集積率を上昇させる。 北地域に常設型の和光産農産物の販売箇所を1か所以上増設し、提供体制を充実させる。 | | |
| 実施項目 | | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 農用地利用集積の推進 | | 市長公約 | | | | |
| 「多様な販路の確保」をするため、北地域に常設型の和光産農産物の販売箇所を増やす。 | | — | | | | |
| 都市農業推進の基盤となる「農業体験センター」の維持補修 | | — | | | | |
| 農地を有効利用するため、遊休農地を活用し、市民農園を整備する。 | | — | | | | |
| 想定事業費 | | | 12,947 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 内特定財源 | | | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 特定財源の名称 | | | | | | |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | | |
|---|--------------------|-----------------------------|--|-------|-------|-------|
| | 18 | 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会推進 | ○ | 秘書広報課 | | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | | |
| 10-3 | スポーツ・レクリエーション活動の推進 | 1020506 | 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会推進 | | | |
| 実施概要 | | | | | | |
| <p>両大会を通じて、アジアをはじめ世界各国へ和光市の地域資源を活かした魅力や文化を発信する。また、選手・観光客が訪れるにあたり、思い出が残るようなおもてなし事業を検討・実施し、国際交流を図り、大会を通じたPR活動を行う。</p> | | | | | | |
| 現状 | | 実施期限 | 目標 | | | |
| <p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、東京2020大会が延期となった。予定していたイベントや大会に向けた会議等もほとんどが中止または延期となっている。新しい生活様式を取り入れた気運醸成イベント及びおもてなしイベント実施に向け、準備を進めている。</p> | | ⇒ 令和3年度 | <p>新しい生活様式を取り入れ、新型コロナウイルス感染予防対策を講じたおもてなし事業を実施し、東京2020大会を盛り上げる。</p> | | | |
| 実施項目 | | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 東京2020大会開催時におもてなし事業、都市ボランティア・語学ボランティアの運営、円滑な観客輸送等の実施 | | 市長公約 | | | | |
| 東京2020大会の開催に向けた気運醸成事業、聖火リレー、シティドレッシングの実施 | | 市長公約 | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| 想定事業費 | | | 30,000 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 内特定財源 | | | 0 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 特定財源の名称 | | | | | | |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | |
|---|---------------------|------------|---|-----------|-----------|
| | 19 | コミュニティ活動支援 | ○ | 市民活動推進課 | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | |
| 施策番号 | 施策名 | 1066010 | コミュニティ活動支援 | | |
| 11-1 | コミュニティ活動の推進 | | | | |
| 実施概要 | | | | | |
| <p>地域における自助・互助機能の強化を図るために、地域コミュニティの中核を担う自治会活動の活性化や明るく豊かなまちづくりに寄与する様々な市民活動への参加を促進する取組を実施する。</p> | | | | | |
| 現状 | | 実施期限 | 目標 | | |
| <p>⇒</p> <p>自治会は、加入率が減少傾向にあり、互助力の低下が懸念される。 ※市民活動・地域活動に参加経験のある市民等の割合：28.4% (R1) ※自治会加入世帯数：16,338世帯 (H31.4) ※自治会加入率：39.68% (H31.4)</p> | | 令和6年度 | ※市民活動・地域活動に参加経験のある市民等の割合：30.4% (R6) ※自治会加入世帯数：16,500世帯 (R6.4) ※自治会加入率：40.00% (R6.4) | | |
| 実施項目 | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 単位自治会に対する支援（技術的援助、補助金交付等） | 市長公約 | | | | |
| 各単位自治会を取りまとめる組織である「自治会連合会」に対する支援（技術的援助、補助金交付等） | 市長公約 | | | | |
| 和光市コミュニティ協議会に対する支援（技術的援助、補助金交付等） | — | | | | |
| | | | | | |
| 想定事業費 | | 14,616 千円 | 14,616 千円 | 14,616 千円 | 14,616 千円 |
| 内特定財源 | | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| 特定財源の名称 | | | | | |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | |
|--|---------------------|-------------------------------------|--|-------------------------------------|-------------------------------------|
| | 20 | 地区社会福祉協議会の活動支援(生活支援体制整備事業) | ○ | 地域包括ケア課 | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | |
| 施策番号 | 施策名 | 8011484 | 生活支援体制整備事業 | | |
| 11-2 | 地域で支え合う福祉の推進 | | | | |
| 実施概要 | | | | | |
| 日頃、地域との接点を持たない市民が、地域コミュニティの中核を担う自治会活動や複雑多様化する地域内の課題に対処するための緩やかな繋がりを目指す地域運営団体（地区社協）への参加を促進し、全市的な自助・互助・共助力の強化を図る取組を実施する。 | | | | | |
| 現状 | | 実施期限 | 目標 | | |
| 地域の特性に即した自助・互助機能の醸成を図るため、小学校区毎に地区社協を設立する。現在6箇所まで設立済。 | | ⇒ 3年以内 | 全小学校区に地区社協を設立する。設立後は、自助・互助により運営できるよう、地域社会福祉協議会補助金制度や介護予防活動支援事業の補助金等を活用しながら、事業に対する支援や、地域のほか団体との連携などをサポートする。 | | |
| 実施項目 | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 地区社協の設立 | 市長公約 | | | | |
| 地区社協の事業支援 | 市長公約 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 想定事業費 | | 14,629 千円 | 14,329 千円 | 14,129 千円 | 14,129 千円 |
| 内特定財源 | | 9,281 千円 | 9,108 千円 | 8,992 千円 | 8,992 千円 |
| 特定財源の名称 | | 地域支援事業交付金 生活困窮者就労準備支援 事業費等補助金 | 地域支援事業交付金 生活困窮者就労準備支援 事業費等補助金 | 地域支援事業交付金 生活困窮者就労準備支援 事業費等補助金 | 地域支援事業交付金 生活困窮者就労準備支援 事業費等補助金 |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | |
|--|---------------------|---|---|---|---|
| | 21 | 午王山遺跡史跡整備 | ○ | 生涯学習課 | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | |
| 施策番号 | 施策名 | 1218008 | 午王山遺跡史跡整備 | | |
| 12-2 | 歴史的文化資源の保護・活用 | | | | |
| 実施概要 | | | | | |
| 午王山遺跡を国指定の史跡として恒久的な保存と活用を図り、市民をはじめ多くの人々が集い、賑わう街づくりの拠点となる整備を行う。 | | | | | |
| 現状 | | 実施期限 | 目標 | | |
| 令和2年3月10日の官報告示によって正式に国指定の史跡に指定された。 令和2年度から3年度にかけて午王山遺跡の保存と活用の基本方針となる「史跡午王山遺跡保存活用計画」を策定する。 | | ⇒ — | 午王山遺跡の本来の価値を確実に後世に継承し、その上で、周辺事業との連動に努め、午王山遺跡を中心として和光市北側のシンボルとなるにぎわいのあるエリアを創出する。 | | |
| 実施項目 | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 史跡午王山遺跡保存活用計画の策定 | — | → | | | |
| 午王山遺跡の公有地化 | — | → | | | |
| 活用に向けた史跡整備 | — | → | | | |
| 史跡内公有地の維持・管理 | — | → | | | |
| 想定事業費 | | 155,856 千円 | 109,600 千円 | 100,480 千円 | 103,600 千円 |
| 内特定財源 | | 122,688 千円 | 82,000 千円 | 80,000 千円 | 80,000 千円 |
| 特定財源の名称 | | <ul style="list-style-type: none"> ・史跡等保存活用計画等策定費国庫補助金 ・史跡等購入費国庫補助金 ・地域の特色ある埋蔵文化財活用事業費国庫補助金 ・歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業費国庫補助金 | <ul style="list-style-type: none"> ・史跡等購入費国庫補助金 ・歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業費国庫補助金 | <ul style="list-style-type: none"> ・史跡等購入費国庫補助金 ・歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業費国庫補助金 | <ul style="list-style-type: none"> ・史跡等購入費国庫補助金 ・歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業費国庫補助金 |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | |
|--|---------------------|--------------|--------------|-------|-------|
| | 22 | 和光市史平成版編さん業務 | — | 生涯学習課 | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | |
| 12-2 | 歴史的文化資源の保護・活用 | 1218011 | 和光市史平成版編さん業務 | | |
| 実施概要 | | | | | |
| <p>1 平成30年度に担当プロジェクトチームを立ち上げ（専任2名）、和光市史編さん準備委員会を開催した。</p> <p>2 平成31年度に和光市史編さん委員会設置・開催し、編集方針、テーマ、内容を決定した。</p> <p>3 テーマ・内容を基に委託業者をプロポーザル方式で選定した。</p> <p>4 委託業者が資料整理、編集等を行い、原稿執筆、編集作業を行う。校正作業を行い、印刷製本をして発行する。</p> | | | | | |
| 現状 | | 実施期限 | 目標 | | |
| 市史編さん委員会開催 全体的構成、掲載内容、編集方針、作成スケジュール等の決定 | | ⇒ 令和4年度 | 和光市史平成版を作成する | | |
| 実施項目 | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 市史編さん委員会の開催 委託業者による編集会議の開催 資料収集、風景撮影、写真・図版の収集 原稿執筆・校正・確定 | 市長公約 | ⇒ | | | |
| 編さん委員会委員・プロジェクトチームによる原稿執筆 | 市長公約 | ⇒ | | | |
| 原稿確定・ゲラ校正・2校・3校・校了 印刷製本 電子データ作成・リーフレット作成 | 市長公約 | | ⇒ | | |
| | | | | | |
| 想定事業費 | | 11,981 千円 | 9,225 千円 | 千円 | 千円 |
| 内特定財源 | | 0 千円 | 0 千円 | 千円 | 千円 |
| 特定財源の名称 | | | | | |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | | |
|--|----------------|---------------------|---------------------------------|--------|--------|--------|
| | 23 | 職場環境の改善 | ○ | 職員課 | | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | | |
| 計画-③ | 市民の期待に応える職員の育成 | 1010003 | 職員研修 | | | |
| 実施概要 | | | | | | |
| 和光市職員研修計画に基づき、コンプライアンスの遵守やハラスメントの防止など、職員の資質向上に資するための研修を計画的に実施し、職員意識の醸成を図る。 | | | | | | |
| 現状 | | 実施期限 | 目標 | | | |
| 職員の資質向上に資する研修を全職員が定期的に受講できていない | | ⇒ 令和6年度 | 職員の資質向上に資する研修を全職員が定期的に受講するようにする | | | |
| 実施項目 | | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 職員の資質向上に資する各種研修機会の提供 | | — | | | | |
| コンプライアンス研修の定期的な実施 | | — | | | | |
| 和光市職員のハラスメントの防止等に関する要綱の見直し及びPDCAサイクルによる適切な運用の実施（令和3年度：見直し、令和4年度～令和6年度：運用） | | — | | | | |
| 和光市職員評価制度の見直し及びPDCAサイクルによる適切な運用の実施（令和3年度：見直し、令和4年度～令和6年度：運用） | | — | | | | |
| 想定事業費 | | | 220 千円 | 440 千円 | 220 千円 | 440 千円 |
| 内特定財源 | | | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| 特定財源の名称 | | | - | - | - | - |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | |
|---|---------------------|---------------------|---|--------------|-----------|
| | 24 | デジタルトランスフォーメーションの推進 | ◎ | 情報推進課 政策課 | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業 コード | 予算事業名 | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | |
| 計画-④ | 新たなテクノロジーへの対応 | 1019001 | OA化推進 | | |
| 実施概要 | | | | | |
| <p>大型災害や新型コロナウイルス、その他の様々な社会状況の変化においても安定した行政サービスを提供し、また、平時において提供する行政サービスの向上にも資することを目的としたデジタルトランスフォーメーションを推進する。</p> | | | | | |
| 現状 | | 実施期限 | 目標 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 無料Web会議ツールの活用 LINEトライアル中 ビジネスチャットツールトライアル中 | | ⇒ 令和3年度 | <ul style="list-style-type: none"> LINEの活用 テレワーク環境の整備 LGWAN環境でのビジネスチャットツール活用 音声自動テキスト化ツールの活用 電子申請システムにおける電子収納の導入 | | |
| 実施項目 | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| LINEの導入 | — | → 運用 | | | |
| テレワークの環境整備 | — | → 環境整備 | → 運用 | | |
| ビジネスチャットツール導入 | — | → 運用 | | | |
| 音声自動テキスト化ツール導入 | — | → 運用 | | | |
| Web会議用ツール導入 | — | → 運用 | | | |
| 電子収納導入 | — | → 環境整備 | → 運用 | | |
| 想定事業費 | | 39,678 千円 | 15,573 千円 | 15,573 千円 | 15,573 千円 |
| 内特定財源 | | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 | 0 千円 |
| 特定財源の名称 | | | | | |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | |
|---|---------------------|------------------------------|---|------------|------------|
| | 25 | 広沢複合施設整備 | ○ | 資産戦略課 | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | |
| 施策番号 | 施策名 | 1020504 | 広沢複合施設整備 | | |
| 計画-⑤ | 公共施設マネジメントの推進 | | | | |
| 実施概要 | | | | | |
| <p>児童センター敷地に隣接する国有地を一体的に活用し、児童センターや市民プール、保健センター等の周辺公共施設を集約するとともに、教育・保育ニーズに対応するため認定こども園を誘致する。また、施設利用者及び地域住民の生活利便性を向上させるとともに行財政コストの負担軽減を図ることを目的に、民間活力を活用し公民連携のモデル事業として地域のにぎわいを創出する。</p> | | | | | |
| 現状 | | 実施期限 | 目標 | | |
| <p>広沢複合施設整備・運営事業については、令和元年度に基本設計・実施設計を実施し、令和元年11月から既存施設の解体工事に着手した。令和2年7月に建築確認等を取得し、現在、新築工事に着手している。</p> <p>南エリア（保健センター、児童発達支援センター、認定こども園）は、令和3年3月に施設整備が完了し、4月オープン予定である。</p> | | ⇒ 令和3年度 | 北エリア（児童センター、市民プール、民間収益施設）を令和3年12月にオープンする。 | | |
| 実施項目 | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 北エリア建設工事（児童センター、市民プール、民間収益施設等） ・施設的设计・建設 ・設計建設モニタリング | 市長公約 | | | | |
| 維持管理運営、修繕、民間マネジメント | — | | | | |
| 運営協議会の立ち上げ | — | | | | |
| | | | | | |
| 想定事業費 | | 1,426,152 千円 | 188,417 千円 | 188,417 千円 | 188,417 千円 |
| 内特定財源 | | 228,000 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 特定財源の名称 | | 次世代育成支援対策施設整備交付金、学校施設環境改善交付金 | | | |

| 実施計画 | 番号 | 実施事業 | 優先度 | 担当課 | | |
|--|---------------|---------------------|-------------------------------------|-------|-------|--------|
| | 26 | 公共施設マネジメント実行計画推進 | ○ | 資産戦略課 | | |
| 総合振興計画における位置付け | | 予算事業コード | 予算事業名 | | | |
| 施策番号 | 施策名 | | | | | |
| 計画-⑤ | 公共施設マネジメントの推進 | 1005100 | 公共施設マネジメント実行計画推進 | | | |
| 実施概要 | | | | | | |
| 平成27年度に策定した、「和光市公共施設等総合管理計画」に基づき、「公共施設マネジメント実行計画」を策定し、将来にわたり「適切な公共サービスの提供」と「持続可能な財政運営」の両立を目指す。 | | | | | | |
| 現状 | | 実施期限 | 目標 | | | |
| 第1次公共施設マネジメント実行計画対象施設の個別プロジェクト検討・実施 | | ⇒ 令和7年度 | 第2次公共施設マネジメント実行計画対象施設の個別プロジェクト検討・実施 | | | |
| 実施項目 | | 事業の位置付け (公約との関係) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
| 第2次公共施設マネジメント実行計画対象施設の個別プロジェクト検討、実施 | | 市長公約 | | | | |
| 計画の見直し、第3次計画の策定準備 | | — | | | | |
| ※公共施設マネジメント実行計画に基づく個別プロジェクトの実施については、それぞれの予算事業にて実施。 | | | | | | |
| 想定事業費 | | | 千円 | 千円 | 千円 | 200 千円 |
| 内特定財源 | | | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| 特定財源の名称 | | | | | | |